後援会ニュース

２０２６年 11 月号（部内資料）
発行　日本共産党かすみがうら市後援会
〒315-0053 かすみがうら市稲吉東 4-5-18
TEL029(834)7366　FAX 029(834)7367

10/25（日）議会報告会 開催



第３回定例市議会報告会を下稲吉コミュニティーセンターで行いました。参加者は、37 名で、『かすみがうら新聞』に沿って佐藤議員の一般質問の内容が報告されました。特に水道事業の問題で、令和７年度の決算が赤字ということで料金値上げの動きがある、市主催の地域ミーティングでも下水道料金値上げの行政報告があったなどで、質問意見が出されました。

Q：水道事業が赤字になった原因は？

A：人口が減ったからではなく（給水戸数は増えている！）配水した水量分の料金が入らない。かすみがうらの有収率は 85%で、有収率を低下させる要因の漏水対策が必要。老朽管などの計画的な更新など、必要なところに予算を使うべき。

12 月市議選　佐藤ふみおさんを必ず市議会へ！

～議会報告会でいただいた応援メッセージより～

佐藤議員は、市議会が終わるたびに『かすみがうら新聞』を新聞折り込みや戸別に配布、こんな風にやっている方はほかにいません。大変なことだと思っております。青少年ホームがなくなり、運動する場所や活動する場所の予約が取りにくくなっています。みんなで集まれる場所づくり、市民ホールとか図書館などそうゆうものを作っていただけたらと思います。市民のちょっとした嘆きや困りごとを取り上げていただいて私たちの味方でずっと市政にかかわっていただきたいと思います。　Ｍさん

この地域で共産党の議席を失ってしまったらなんかオール与党、何でもいいなりの議会になってしまうような気がします。どっかで目を光らせてくれるところがないと地方議会がどうにもならなくなってしまいます。今、地方議会、意外と腐敗大きいですよね。上に大物がいると従っていかなきゃならない的な。力の強い人の一言になびいてしまうような議会では本来の議会制度ではない。国自体もね。危うい方向にあっという間に動いてしまう。それを止めていくためには地方の活動からと思います。市民の声を聴ける政治を期待します。　Ｕさん



お願い：佐藤ふみおさんの支持を家族やお知り合いに広めてください
同封の応援カードに記入していただき、ファックス、メール等で届けてくだいますようお願いいたします。